

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスONESMILE/ONESMILE千歳店

## 支援プログラム(児童発達支援)

作成日

2025年

3月

10日

法人（事業所）理念	『体験から学ぶ』～子どもたちの未来のために						
支援方針	<p>『社会性・自主性・学習意欲』3つの軸の観点で、子どもたちの興味のあること・好きなことから楽しく学ぶ環境を作っています。</p> <p>社会性：集団活動を始め、SST、自由活動の中では幅広い世代の子どもたちが自ら声を掛け合ってコミュニケーションを取っています。</p> <p>自主性：個別プログラムでは、自分でスケジュールを組み、やるべきタスクをどのようにすれば達成できるかを自ら考えて行動しています。</p> <p>学習意欲：遊びの中から学べるよう、キャラクターや乗り物を使った手作りのプリントを作成したり、デジタル教材を活用しています。</p>						
営業時間	9時	30分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	食事・排泄・着替え・挨拶等の基本的な生活習慣を身につけられるよう支援いたします。 事業所内には視覚情報の掲示を行い、子どもの特性に応じて視覚ボードやタイマーを使って基本技能を習得します。					
	運動・感覚	体操やダンス、ツイスター-game、体幹トレーニングなどを通して、楽しくゲーム感覚で身体のバランスやリズム感覚を養います。 また、学習時や集団活動での座位を保てるよう感覚統合のアプローチを行っています。個別プログラムでは、手指の発達を促し、一人一人の発達状況に合わせた支援を行っています。「ボタンはめ」や「折り紙」などの微細運動を行い、目と手の協応動作を育みます。					
	認知・行動	学習支援やデジタル教材（脳バランサー）を通して、言語能力や空間認知力を養います。また、脳バランサーのデータ化により、子どもの得意を引き出します。 個別スケジュールボードなどを活用して、見通しを持った活動ができるよう視覚的支援も充実しています。					
	言語 コミュニケーション	一人一人の特性に合わせて、興味のあること・好きな遊びの中から楽しい活動を通して会話のやり取りを楽しみに繋げていきます。 また、ひらがなカードや言葉遊びを個別タスク内で取り組み、口の動き・舌の使い方を職員と一緒にトレーニングを行います。					
	人間関係 社会性	集団活動を通して、他人と関わる力を身につけ信頼関係を築きます。また、社会見学や課外活動の中で体験から学ぶ支援を行い、社会性を育みます。 個別プログラムでは、お友達と行うタスクも取り入れ、「自分からお友達を誘う」体験を積極的に行ってています。カードゲームやボードゲームなど、遊びのルールの中で全員が楽しめるように順番ボード（視覚的支援）も活用しながら、子ども達が主体となって取り組んでいます。					
家族支援		個別支援計画の更新前に保護者様と面談をさせていただき、支援内容に関する説明・相談・助言などを行っています。また、幼稚園・学校での出来事を子どもや先生からの聞き取りを行い、保護者様と連携を図っています。		移行支援	幼稚園や学校などの移行先へ情報共有を積極的に行い、関係機関が子どもの特性に合わせた支援ができるよう連携を行っています。		
地域支援・地域連携		子ども部会や福祉協議会への参加、関係機関への事業所の取組みを積極的に情報共有を行っています。また、相談援助の取組みの中で、幼稚園・学校での様子を把握するため関係機関への見学も行っています。		職員の質の向上	虐待防止や身体拘束などの法定研修を実施し、各事業所での事案を社内で積極的に共有をしています。また、外部講師によるキャリアアップ研修も行っています。		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節に合わせた製作物やイベント</li> <li>・避難訓練</li> <li>・土曜スペシャルイベント</li> </ul>					